今和7年度

ベビーシッター利用支援事業のご案内

品川区子ども未来部 保育入園調整課

品川区では、2025年4月から2026年3月まで、東京都が実施するベビーシッター利用支援事業を活用し、認可の保育所、地域型保育事業に入園できなかった0歳児から5歳児の児童が、保育施設の代替手段として東京都が認定するベビーシッター事業者を利用する場合、利用料の一部を負担軽減し、保護者の復職等をサポートします。

1. 利用対象者

年齢※	対 象・要 件
0~5歳児※	①児童および保護者が品川区に住民票があり、実際に居住していること。 ②保育認定を受け、認可保育園に入園申込をした結果、毎月不承諾であること。(注) ③保護者が産休、育児休業中でないこと。(ご利用日には、復職していること)

※2025年4月1日時点での年齢

(注)・4月入園申込については、1次・2次の**いずれか**の不承諾の場合に対象となります。 (いずれかで入園内定が出ている場合は、<u>助成対象外</u>になります。)



本事業のホーム

・認可保育所等の入園辞退、申込取り下げ、兄弟姉妹との入園条件に合致しないなどの 理由により入園を希望しないときは、助成対象外です。

・2025年度内に認可保育園在園歴がある場合は、年度途中に退所したとしても助成対象外です。

・求職活動認定の場合は、最初の2か月間が対象です。

2. 利用内容

料 金	時間あたり 50円(税込)			
本制度の対象となる時間帯	・月曜日から土曜日まで (祝日、休日および年末年始(2月29日から 月3日)を除く) ・午前7時からから午後 0時まで (日あたり・ 月あたりの利用上限あり)	認定区分	I目	Ⅰか月
		短時間	8時間	160時間
		標準時間	時間	220時間

3. 手続きの流れ(裏面もあわせてご覧ください。)

- ①「ベビーシッター利用支援事業利用案内」「ベビーシッター利用支援事業利用約款」を お読みいただき、利用約款の記載事項すべてを確認し、同意します。
- ②「対象者確認申請書」を記入または電子申請フォームに必要事項を入力し、保育入園調整課利用助成係あて申請します(電子申請、郵送または持参)。
- ③区から「ベビーシッター利用支援事業 対象者確認書」をご自宅あてに郵送します。
- ④上記対象者確認書の交付後、都指定のベビーシッター認定事業者と契約締結をします。

対象者確認申請 電子申請はこちら

- ⑤ベビーシッター認定事業者との「契約書」をベビーシッター利用開始日の10日前(土日祝日を除く)までに 保育入園調整課利用助成係窓口まで持参し、「アカウント発行申請書」の手続きをします。 ※育休・産休から復帰される方は、初回利用日から2週間以内に復職したことを確認できる書類を提出して下さい。
- ⑥都から事業委託された公益社団法人全国保育サービス協会が助成券発行のためのアカウントをご自宅へ郵送します。 (専用サイトにログイン後、ベビーシッター利用料金の割引を受けるためのクーポンコードを利用者が発行します。)

4. その他

- ①ベビーシッターご利用月と同一月に認可外保育施設を併用した場合、本事業による助成が優先され、認可外保育施設の助成金は対象外となります。
- ②幼児教育・保育無償化に該当する世帯(3~5歳児および住民税非課税世帯の0~2歳児)は、実際の負担額 (1時間150円) についても無償化の対象として別途請求ができます。
- ③本制度に係る費用は、非課税となります。
- ※詳細につきましては、裏面の《問い合わせ先》へご連絡ください。

ベビーシッター利用支援事業 申請の流れ

┃・・・利用者に行っていただく内容

「対象者確認申請 | を行います(電子申請or持参or郵送)【利用者⇒区】



4~7日ほどでご自宅へ郵送します

「ベビーシッター利用支援事業対象者確認書」を受領【**区⇒利用者**】



対象者確認書を持ち、指定事業者と契約交渉**【利用者⇔事業者】** _{認定事業者}







契約書を持参し、保育入園調整課・利用助成係窓口で「アカウント発行申請 | 手続きをします

【利用者⇒区】



全国保育サービス協会より「アカウント通知」が郵送されます

【全保サ⇒利用者】



アカウント申請から助成券発行まで 10営業日ほどかかります

助成券を発行し、ベビーシッターを利用します**【利用者⇔事業者】**



≪問い合わせ先・申請書提出先≫

〒140-8715 品川区広町2-1-36

品川区役所 子ども未来部 保育入園調整課 利用助成係

電話:5742-6039